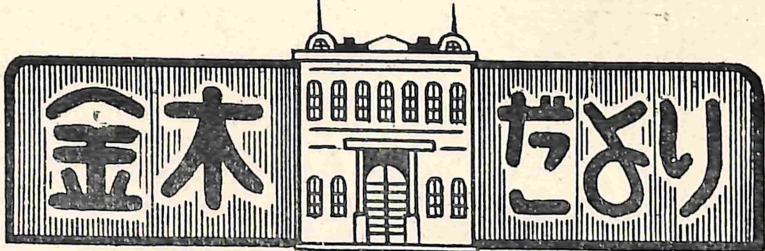


防犯・交通安全標語

あなたが規則を守れば規則があなたを守ります
あせする心は事故のもと、派手に飛ばすな追い越すな
ボンヤリ通ればウツカリ大怪我
防犯は親の正しいしつけから
暑くても女性は女性の身だしなみ

発行所 青森県 金木町役場
編集企 画 室



五・六月の納税
五月三十一日
固定資産税 一期
六月三十日
町県民税 一期

ブドー酒は作らないように
ブドーで酒類をつくることは、密造酒として、酒税法違反となります。町民のみなさん、つくらないようにしましょう。

待望の児童館が開館

五十人の幼児を保育

児童館は、本来、十八歳以上から就学前の幼児に限定し、保育所と似た施設を提供する目的で建設されています。
川倉児童館の場合は、地域から午後二時頃まで、おやの特殊な利用対象者だけを支給し、給食を...



開館された児童館

春の季節保育所

春の季節保育所は、五月十五日から、藤田、藤枝、大東ヶ丘、更生部落、中柏木の五カ所で開かれています。
季節保育所には、金木文化服装学院の協力によって、一カ所二人ずつの生徒さんが保育にあたり、農家から喜ばれています。

優良生産者を表彰

竹内正雄さんら一〇二名

昭和四十一年産米優良生産者表彰式は五月二日、青年研修所で行なわれ、次の方々が表彰されました。
◎町長賞 竹内正雄、斎藤好六、鎌田孫造
◎農業委員会賞 竹内定一郎、松川清一、白川慎一、内海勘之作
◎一般受賞者 藤田健蔵、小林勇太郎、津島新五左エ門、外崎清造、三上巳之次、...



大東ヶ丘の季節保育所

国民年金新手帳の交付について

これまで交付されておりました拠出制年金手帳は、昭和四十一年度限りで使用できなくなりました。それに替って、昭和四十二年四月以降より新しい手帳で「かけきん」を納めることになりました。
この新手帳は、役場又は連合婦人会役員を通じて、被保険者の各家庭に交付されますから、紛失しないように受取り下さい。以前までの旧手帳は各人が保管しておいて下さい。
なお、昭和二十年生れ、昭和二十一年生れの方は昨年までの手帳で使用できるとは、至急役場へお申し出下さい。
以前より再三にわたりお知らせ申上げた通り保険料は左記の通りです。
保険料 昭和四十二年一月以降 三十五歳まで 一月二〇〇円
昭和四十二年一月以降 三十五歳以上 一月二五〇円

町民課

出生と死亡

出生と死亡 (四月届出分)

- 生まれた人
☆前田美穂子 (清兒 三女) 金木
☆竹内裕輝 (義宣 三男) 金木
☆田中 恵 (勇治 長女) 金木
☆大槻尚美 (礼三 長男) 金木
☆津島秀幸 (竹一郎 長女) 金木
☆三橋悦子 (勝雄 長女) 藤枝
☆木下昌代 (直道 二女) 嘉瀬
☆秋元江利子 (定光 長女) 嘉瀬
☆今真姫子 (金一 長女) 嘉瀬
☆嶋海和子 (武雪 長女) 嘉瀬
☆原田恵子 (恵喜 長女) 中柏木
☆松川昭弘 (光昭 長男) 嘉瀬
☆米塚 淳 (利男 長男) 嘉瀬
☆伊藤美幸 (定美 長女) 嘉瀬

よい子の交通安全教室

喜良市保育所では、交通事故の防止に少しでも役立つよう、去る五月十七日、交通安全教室を開きました。交通安全には金木警察署から兼平交通係長が出席、交通安全についてのお話をしたり、道路で実地指導を行なったりしました。
このあと、お母さん方と座談会を開き、子どもの交通事故防止には、親の注意も大事であることなど話し合いました。



小川町の児童遊園地

小川町の児童遊園地 愛宕神社の境内に

小川町にこの遊園地ができ、関係者から喜ばれています。これは、小川町町内会の努力と愛宕神社側の協力によって、愛宕神社境内にできたもので、スベリ台、ブランコ、鉄棒、平均台、砂場など、ひととおりの遊具を町で設置し、運営にはパールグループ(町内会の婦人たち)が組織。代表福山初枝さん)があたるとのことになっています。この遊園地には、近く町の金融団からベンチ、警備署からくすかなどが贈られることになっています。



よい子の交通安全教室

観光写真コンテスト

町と陸奥新報社共催による芦野公園観光写真コンテストは二十日締め切り、審査の結果、つきの方々の作品が入選しました。

第一部(カラ)

①田中弘(五所川原)

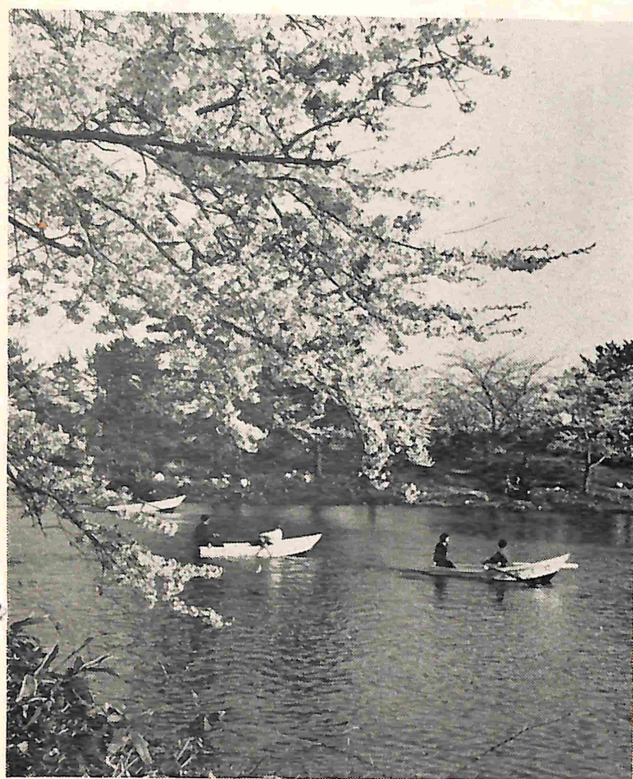
②藤田清志(木造)

③白取昭三(黒石)

④小堀浪一(五所川原)

⑤増田哲友(弘前)

⑥成田真(弘前)



白黒 第1位 「ボート」
小堀浪一(五所川原)



白黒 第2位 「桜咲く道」
増田哲友(弘前)



白黒 第3位 「桜と碑と女性」
成田真(弘前)

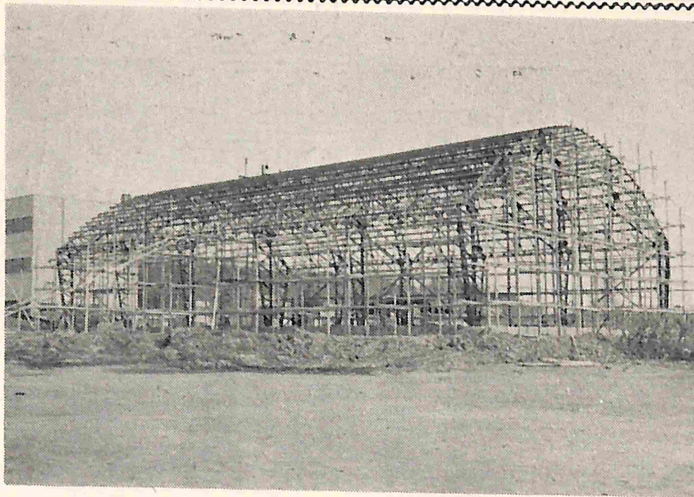
南中体育館工事進む

七月に完成の予定

いま進められている南中学校体育館の建設工事は順調に進み、予定の七月中に完成の見込みです。鉄骨平屋建七九二平方メートルの規模で工事費は一千八百八十五万六千円。

また、同時に行なわれている特別教室(音楽・調理・理科・技術)の工事も七月中には完成し、二学期から使用できる見通しです。

これが完成すると、昭和四十四年から三十二年計画、総事業費一億一千六百二十四万円で進められた南中学校建設工事も全部終わり、文字どおり郡北一の中学校ということになるわけです。



【工事の進む南中体育館】

メロンの栽培に乗り出す

川倉の青年有志

中谷肇さんら川倉の青年有志十一名は、①構造改善事業による余剰労働力の活用②放任されている原野・畑地の有効な利用③水稲単作からの脱皮、などの目的でメロンの栽培に乗り出しました。

メロンは、マクワウリの一種で、強い香りと甘味のある果実です。最近需要が伸びている成長作目の一つで、十アール当たり十万円以上、本畑に定植し、順調に



【本畑に定植したメロン】

中谷肇さんら川倉の青年有志十一名は、①構造改善事業による余剰労働力の活用②放任されている原野・畑地の有効な利用③水稲単作からの脱皮、などの目的でメロンの栽培に乗り出しました。

三月二十五日、五十アールの栽培を目標に、播種しました。育苗の段階で、施肥・薬剤散布にすぎず、分の育苗ができなくなり、残りの苗は、順調に

金木町商工会総会

会長に北川氏を再選



北川会長

金木町商工会ではこのほど総会を開き、昭和四十一年度の事業報告や決算承認、昭和四十二年の予算と新しい役員を決めました。四十二年の予算額は前年度よりおよそ百万円増の三百二十四万一千円です。

新しく決まった役員はつぎのとおりです。

△会長 北川亥之助
△副会長 角田良逸、高橋元弥
△理事 松山正治、成田清明、長内誠三、田中豊蔵、其田輝夫、原田勝衛、中元一広、今盛栄、大橋得司、柴田秀雄、高橋武太郎、新岡慶一、長内誠治、福山光延、中谷幸一、太田昌二

成育を続けており、七月頃収穫できそうだとのことです。

中谷肇さんの話「育苗に失敗し、今年は大きな期待はもたれなくなりましたが、来年は苦い経験を生かして、ぜひ成功させたいと考えています。」

ロータリークラブの認証式

金木ロータリークラブ(会長荒間通義氏)の国際ロータリークラブ加盟認証式が、二十八日午前十時三十分から行なわれました。金木ロータリークラブは、昨年の六月に二十一人の会員をもって結成し、社会奉仕活動を行ってまいりました。

式には、五所川原、弘前、青森など各地域のクラブの会員二百名が集まりました。

ロータリークラブとは、社会奉仕の精神を互いに助長する目的で設立された実業家と、知的職業人の組織で、世界的なつながりがある。

(百科辞典より)

妊婦にサランを支給

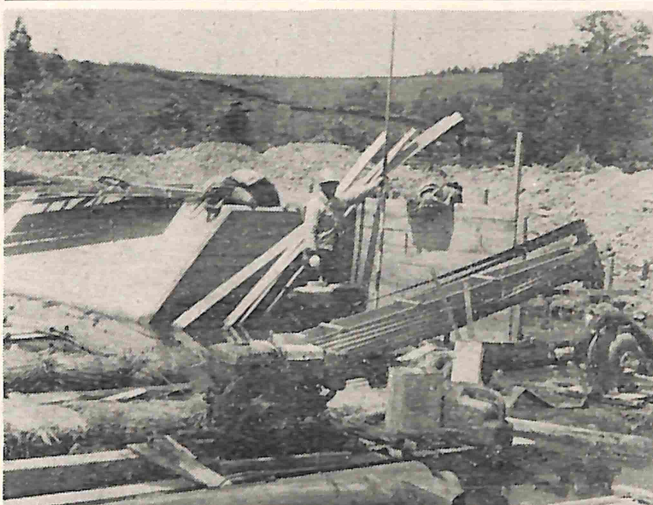
町では妊婦に腹帯を支給していますが、該当者はもれなく申請するよう係では望んでいます。

◆該当者 金木町に居住し母子手帳の交付を受けた妊婦五カ月以内の妊婦

坂本堰頭首工 まもなく完成

町が五百二十万円の工費で三月三十日から進めていた坂本堰頭首工災害復旧工事は、予定より早く五月いっぱい完成の予定です。

坂本堰頭首工は四十二年の九月の大水で流失したもので、関係面積十六・九ヘクタール、受益者三十名です。



【完成間近い坂本堰頭首工】

昭和42年 金木町作業別農業労賃協定額

| 作業名 | 男女別 | 一日当り | | 備 考 |
|-------------|-----|-------|-------|---|
| | | 男 | 女 | |
| 水田一般作業 | | 900 | 800 | 実働9時間基準 |
| 田 植 | | 900 | 900 | 特 殊 賃 金は1,100円 |
| 除 草 | | 900 | 900 | 実働9時間基準 |
| 稲 刈 | | 1,100 | 1,000 | 〃(1島当り13円) |
| 乾燥・運搬 | | 900 | 800 | 〃 |
| 脱穀・調整 | | 900 | 800 | 〃 |
| 畑一般作業 | | 700 | 650 | |
| りんご剪定 | | 1,200 | | 特技者を除く |
| 摘果(花) | 男女共 | 600 | 650 | |
| 袋 かけ | 全上 | | | 1日3,000枚を基準として1把当り15円 |
| 薬剤散布 | | 850 | 800 | |
| 取 穫 | | 800 | 750 | |
| 選果・荷造 | 男女共 | 500 | 700 | 特技者を除く |
| 葉タバコ調理 | | 750 | 700 | |
| 馬 耕 1日 | | 2,500 | | 〇動力耕耘機による買耕は、田打から代掻までの基準請負10アール当りの基準詳細は各部落の耕耘機組合協定額を基準とす。 |
| 動力耕耘機 10アール | | 3,300 | | |
| 脱穀機 1日 | | 6,500 | | 〇踏はなるべく廃止し、田植の際の踏も出来る限り共同炊事とする |
| 小(荷馬車) 1日 | | 3,800 | | |

金木町農業委員会

危険がいっぱい

車・ふみきり・工事穴
幼児から
目をはな
さぬよう

